

こ ち ら の 本 も よ ん で み て ね !

ちいちゃんのかげおくり

E チイ あまん きみこ/作, 上野 紀子/絵 (あかね書房)

うさぎがそらをなめました

E ウサ あまん きみこ/作, 黒井 健/絵 (フレーベル館)

おにたのぼうし

E オニ あまん きみこ/ぶん, 岩崎 ちひろ/え (ポプラ社)

北風ふいてもさむくない

E キタ あまん きみこ/文, 西巻 茅子/絵 (福音館書店)

海の小学校

E ウミ あまん きみこ/ぶん, いたう えみ/え (本願寺出版社)

きつねみちは、天のみち

E キツ あまん きみこ/作, 松成 真理子/絵 (童心社)

あそびたいものよっといで

E アソ あまん きみこ/作, おかだ ちあき/絵 (鈴木出版)

なかないでなかないで

E ナカ あまん きみこ/作, 黒井 健/絵 (ひさかたチャイルド)

つきよはうれしい

E ツキ あまん きみこ/ぶん, こみね ゆら/え (文研出版)

こ どくしょ
子ども読書のまち いちのみや

あまんきみこの絵本

あまん きみこ(1931 年～)

じ どう まんしゅう げん
児童文学作家。満州(現中国)生まれ。

『車のいろは空のいろ』で

じ どう きょうかいしんじんしょうじゅしょう
日本児童文学者協会新人賞受賞。

日本の風土を生かしたファンタジーや

たいけん せんそう
体験をふまえつつ戦争のかなしみを

えが
描いた作品などを発表しています。

さんしょう じてん
参照:『新・子どもの本と読書の事典』



一宮市立中央図書館

2018.10



こぶたのぶうぶはほんとにぶうぶ？

ぶうぶは、自転車で転んでどろまみれに。すると、おおかみや友だちに「おばけ」と言われてしまい、「ぼく、ぶうぶだよね…？」と心配になってしまいます。

E コフ

あまん きみこ/さく、武田 美穂/え (教育画劇)



いっぱいのおめでとう

こばこをもって帰るとちゅう、まっしろねこや、まっしろいぬが「まった」と、みこちゃんを通せんぼ。こばこをくれないと、ここを通さないとと言われてしまいます。

E イツ

あまん きみこ/作、狩野 富貴子/絵 (あかね書房)



トントントンをまちましょう

雪をみて、あわててあま酒を作り始めたお母さん。思いやりにみちたやさしい世界をえがく、冬の夜にぴったりの絵本。

E トン

あまん きみこ/作、鎌田 暢子/絵 (ひさかたチャイルド)



こぐまのくうちゃん

こうさぎのぴよんこちゃんに、きれいな赤い花をつんであげたこぐまのく。でもその花は、ぴよんこちゃんがさくのをまっていた花で…。なかなおりのゆうきをもらえる絵本。

E コク

あまん きみこ/文、黒井 健/絵 (童心社)



わたしかさはそらのいろ

お母さんに買ってもらった青いかさをさして、歌を歌っていたら、「いーれて」と、動物たちが、かさの中へとびこんできます。雨の日の楽しいお話です。

E ワタ

あまん きみこ/さく、垂石 眞子/え (福音館書店)



げんまんげんまん

春が来ました。こぎつねと、こうさぎと、こりすと「げんまん」したあかりちゃん。やくそくした場所で待ちますが…。心の中にも、春が感じられる絵本。

E ケン

あまん きみこ/ぶん、いしい つとむ/え (小峰書店)



ひみつのひきだしあけた？

おいしいのすみっこから、さくら色の毛糸玉がころりとしてきました。そこでチイばあちゃんは、すてきなベレーぼうをあもうと歌いながら、かぎばりをさがし始めましたが…。

E ヒミ

あまん きみこ/さく、山脇 百合子/え (PHP 研究所)



けいこちゃん

わたし、けいこ。「けいこちゃん」ってよばれたら、「はい」って、返事をするの。でも、わたしの他に、くもやくま、いるかの「けいこちゃん」がたくさんいます。

E ケイ

あまん きみこ/作、西巻 茅子/絵 (ポプラ社)